

東京海上・グローバルペット関連株式ファンド

(為替ヘッジあり)

＜愛称 ぼちたま＞

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2017年6月30日から2044年10月12日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。原則として、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ります。	
主要投資対象	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	日本を含む世界のペット関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	<ul style="list-style-type: none"> 株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。</p> <p>収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</p>	

運用報告書 (全体版)

第28期 (決算日 2024年7月12日)
第29期 (決算日 2024年10月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジあり)＜愛称 ぼちたま＞」は、このたび、第29期の決算を行いましたので、第28期～第29期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率			
	円				%	百万円	
20期(2022年7月12日)	8,199			0	△11.2	98.6	683
21期(2022年10月12日)	6,998			0	△14.6	98.1	556
22期(2023年1月12日)	7,813			0	11.6	97.8	590
23期(2023年4月12日)	7,763			0	△ 0.6	99.3	528
24期(2023年7月12日)	7,764			0	0.0	94.5	488
25期(2023年10月12日)	6,903			0	△11.1	98.1	423
26期(2024年1月12日)	7,650			0	10.8	98.9	429
27期(2024年4月12日)	7,340			0	△ 4.1	97.3	385
28期(2024年7月12日)	7,593			0	3.4	96.6	373
29期(2024年10月15日)	7,832			0	3.1	99.8	334

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第28期	(期 首)		円	%	%
	2024年4月12日		7,340	—	97.3
	4月末		7,366	0.4	98.5
	5月末		7,615	3.7	99.1
	6月末		7,604	3.6	100.1
第29期	(期 末)				
	2024年7月12日		7,593	3.4	96.6
	(期 首)				
	2024年7月12日		7,593	—	96.6
	7月末		7,621	0.4	93.6
8月末		7,829	3.1	96.9	
9月末		7,920	4.3	97.5	
(期 末)					
2024年10月15日		7,832	3.1	99.8	

(注) 騰落率は期首比です。

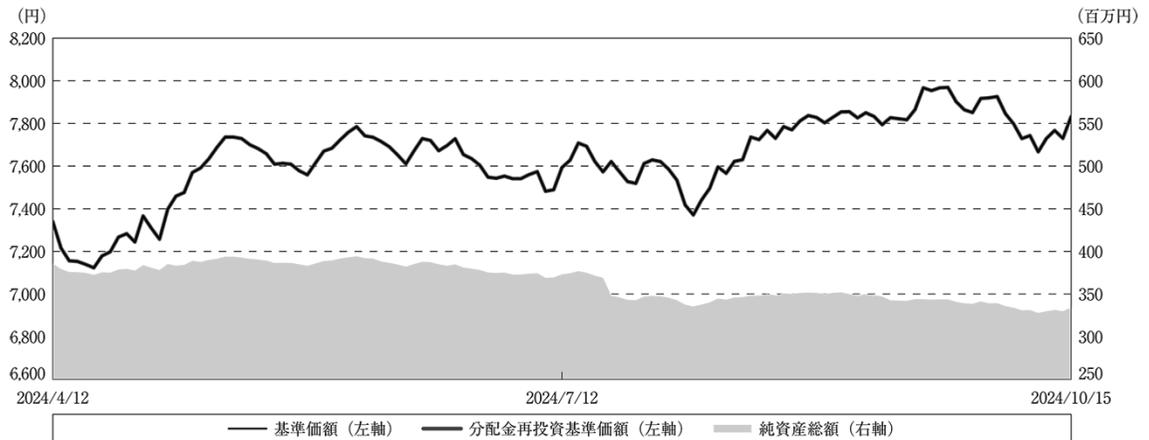
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2024年4月13日～2024年10月15日)

■作成期間中の基準価額等の推移



第28期首：7,340円

第29期末：7,832円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：6.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2024年4月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・米国における政策金利の引き下げや2024年内の追加利下げに対する期待が高まったこと
- ・堅調な企業業績が確認されたこと

マイナス要因

- ・米国大統領選挙を巡る不透明感が高まる場面があったこと
- ・為替ヘッジなどのコスト

■投資環境

当作成期の株式市場は上昇しました。

作成期初は、中東情勢を巡り地政学的リスクが高まる場面もありましたが、米国では2024年1-3月期の企業決算が総じて事前予想を上回り、堅調な業績が好感されたことから、株式市場は上昇しました。

作成期半ばにかけては、米国で2024年5月のCPI（消費者物価指数）やPPI（生産者物価指数）が事前予想を下回り、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げの先送りに対する過度な懸念が後退したことや、大手半導体企業の決算が事前予想を上回り堅調な業績が好感されたことなどから、株式市場は上昇しました。

作成期後半に入ると、米国大統領選挙においてバイデン氏が撤退を表明したことにより選挙を巡る不透明感が高まったことなどから、株式市場は下落する場面もありましたが、9月にFRBが0.5%の利下げを実施したことに加え、2024年内の追加利下げの可能性を示唆したことが好感されたことなどから、作成期末にかけて上昇しました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上・グローバルペット関連株式ファンド（為替ヘッジあり）＞

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。また、マザーファンドの通貨ウェイトに応じて対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

当ファンドの基準価額は、6.7%上昇しました。

＜東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド＞

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大を期待して、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。

当作成期は、米国の投資会社から買収提案を受け株価が大きく上昇した米国のペット用品メーカーなどの銘柄を売却しました。

以上の運用の結果、基準価額は8.6%上昇しました。株式市場が上昇したことに加え、堅調な企業業績が好感された米国の高級ペットフードメーカーや米国の動物用医薬品メーカーなどの銘柄の保有がプラス寄与しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当作成期においては、基準価額の水準などを勘案して、収益分配を行わないこととしました。収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第28期	第29期
	2024年4月13日～ 2024年7月12日	2024年7月13日～ 2024年10月15日
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	491	506

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジあり)>

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。また、マザーファンドの通貨ウェイトに応じて対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

<東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド>

今後の株式市場は、短期的には堅調な企業業績が株価の下支え要因となる一方、米国の大統領選挙を前に政治的な不透明感から、ボラティリティ(変動性)の高い展開が予想されます。その後はFRBによる追加利下げが想定されるなか、景気回復期待が高まり、企業業績も増益基調を維持すると考えていることから、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」などを背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れ、特にヘルスケアセクターについては、ペットの高齢化やペットの家族化の進展を背景に高い成長性が期待できると考えることから、組入比率を高位に維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 4 月13日～2024年10月15日)

項 目	第28期～第29期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	66	0.858	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(32)	(0.420)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(32)	(0.420)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.022	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.022)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	*有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	1	0.016	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.009)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.006)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	*その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	69	0.896	
作成期間の平均基準価額は、7,659円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

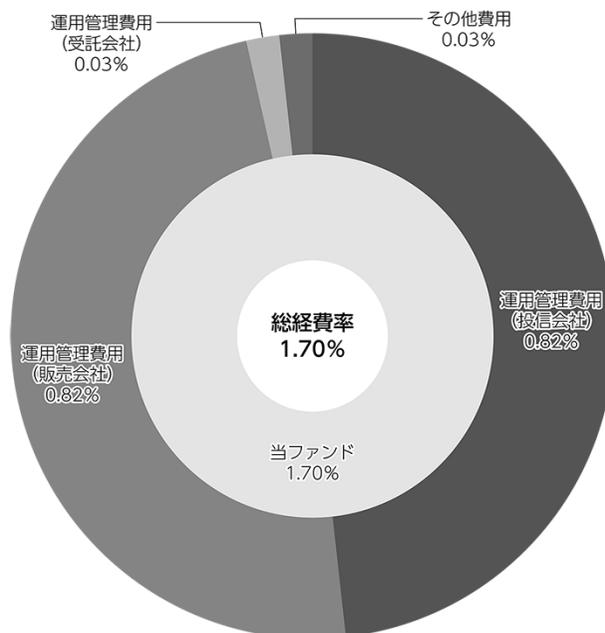
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月13日～2024年10月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第28期～第29期			
		設		約	
		口	金	口	金
		数	額	数	額
		千口	千円	千口	千円
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド		12,518	30,153	43,485	110,390

○株式売買比率

(2024年4月13日～2024年10月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項	目	第28期～第29期	
		東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	
(a)	当作成期中の株式売買金額		741,229千円
(b)	当作成期中の平均組入株式時価総額		3,638,568千円
(c)	売買高比率 (a) / (b)		0.20

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第27期末		第29期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千円	
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド			163,310		132,344	343,525

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	第29期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	343,525	99.6
コール・ローン等、その他	1,539	0.4
投資信託財産総額	345,064	100.0

(注) 東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(3,136,366千円)の投資信託財産総額(3,545,106千円)に対する比率は88.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=149.67円、1カナダドル=108.49円、1ユーロ=163.25円、1英ポンド=195.57円、1スイスフラン=173.63円、1スウェーデンクローナ=14.36円、1ニュージーランドドル=91.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第28期末	第29期末
	2024年7月12日現在	2024年10月15日現在
	円	円
(A) 資産	685,649,810	636,044,309
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド(評価額)	371,232,895	343,525,531
未収入金	314,416,915	292,518,778
(B) 負債	312,592,819	301,859,791
未払金	309,459,655	300,322,935
未払解約金	1,515,301	8,749
未払信託報酬	1,607,407	1,518,234
その他未払費用	10,456	9,873
(C) 純資産総額(A-B)	373,056,991	334,184,518
元本	491,324,794	426,681,889
次期繰越損益金	△118,267,803	△92,497,371
(D) 受益権総口数	491,324,794口	426,681,889口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,593円	7,832円

(注) 当ファンドの第28期首元本額は525,658,699円、第28～29期中追加設定元本額は3,293,982円、第28～29期中一部解約元本額は102,270,792円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第28期	第29期
	2024年4月13日～ 2024年7月12日	2024年7月13日～ 2024年10月15日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	14,015,995	11,725,006
売買益	41,521,445	29,552,216
売買損	△ 27,505,450	△ 17,827,210
(B) 信託報酬等	△ 1,617,863	△ 1,534,047
(C) 当期損益金(A+B)	12,398,132	10,190,959
(D) 前期繰越損益金	△131,428,751	△103,032,675
(E) 追加信託差損益金	762,816	344,345
(配当等相当額)	(17,502,979)	(15,220,174)
(売買損益相当額)	(△ 16,740,163)	(△ 14,875,829)
(F) 計(C+D+E)	△118,267,803	△ 92,497,371
(G) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△118,267,803	△ 92,497,371
追加信託差損益金	762,816	344,345
(配当等相当額)	(17,504,450)	(15,220,813)
(売買損益相当額)	(△ 16,741,634)	(△ 14,876,468)
分配準備積立金	6,628,689	6,372,097
繰越損益金	△125,659,308	△ 99,213,813

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第28期	第29期
	2024年4月13日～ 2024年7月12日	2024年7月13日～ 2024年10月15日
a. 配当等収益(費用控除後)	1,482,511円	634,315円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	17,504,450円	15,220,813円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	5,146,178円	5,737,782円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	24,133,139円	21,592,910円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	491円	506円
g. 分配金	0円	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	0円

東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2024年10月15日）

（計算期間 2023年10月13日～2024年10月15日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	株組入比率	純資産額
	騰落率	中率			
4期(2020年10月12日)	円 17,106	% 46.9	131,440.62	% 96.0	百万円 661
5期(2021年10月12日)	22,369	30.8	176,153.02	97.4	5,552
6期(2022年10月12日)	19,273	△13.8	178,931.84	97.6	6,517
7期(2023年10月12日)	21,210	10.1	225,618.73	97.3	4,257
8期(2024年10月15日)	25,957	22.4	296,887.06	97.1	3,493

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	株組入比率
	騰落率	中率		
(期首) 2023年10月12日	円 21,210	% —	225,618.73	% 97.3
10月末	20,426	△3.7	215,323.70	△4.6
11月末	21,932	3.4	231,310.37	2.5
12月末	23,360	10.1	235,247.18	4.3
2024年1月末	23,813	12.3	247,919.85	9.9
2月末	24,824	17.0	260,555.44	15.5
3月末	24,625	16.1	271,229.67	20.2
4月末	24,558	15.8	275,232.10	22.0
5月末	25,582	20.6	281,365.85	24.7
6月末	26,251	23.8	297,994.48	32.1
7月末	25,266	19.1	281,581.83	24.8
8月末	25,095	18.3	276,578.72	22.6
9月末	25,260	19.1	281,557.62	24.8
(期末) 2024年10月15日	25,957	22.4	296,887.06	31.6

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。
参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCI AC ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

■期中の基準価額等の推移

期首：21,210円

期末：25,957円

騰落率：22.4%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・米国における政策金利の引き下げや2024年内の追加利下げに対する期待が高まったこと
- ・堅調な企業業績が確認されたこと

マイナス要因

- ・中東情勢を巡り地政学的リスクが高まる場面があったこと
- ・米国大統領選挙を巡る不透明感が高まる場面があったこと

■投資環境

【世界株式市場】

当期、世界の主要株式市場は上昇しました。

期初から中期にかけては、FRB（米連邦準備制度理事会）が政策金利を据え置き、2024年内の複数回の利下げを示唆したことや、インフレ鈍化を背景に各国中央銀行による緩やかな利下げが視野に入りつつあり、こうした動きが世界経済をサポートすると考えられ、株式市場は上昇しました。その後も堅調な企業業績が確認されたことや、FRBが政策金利を据え置いたものの、2024年内の利下げ見通しを維持したことで、株式市場は上昇しました。

期後半に入ると、中東情勢を巡り地政学的リスクが高まる場面もありましたが、引き続き堅調な企業業績が好感されたことから、株式市場は上昇基調が続きました。米国大統領選挙においてバイデン氏が撤退を表明したことにより選挙を巡る不透明感が高まったことなどから、株式市場は下落する場面もありましたが、9月にFRBが0.5%の利下げを実施したことに加え、2024年内の追加利下げの可能性を示唆したことなどが好感され、期末にかけて再び上昇しました。

【為替市場】

米ドル円為替レートはおおむね横ばいとなりました。期初から中期にかけては、米国経済が底堅く推移し米国債利回りが上昇するなか円安米ドル高基調となりましたが、期末にかけては、米国における利下げ期待の高まりから米国債利回りが低下したことや、日銀金融政策決定会合でさらなる利上げの可能性が示唆されたことなどから、円高米ドル安が進行しました。また、ユーロ円為替レートは円安ユーロ高、英ポンド円為替レートは円安英ポンド高となりました。

■ポートフォリオについて

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大を期待して、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。

当期は、欧州の投資会社による買収完了が近く、株価の上昇余地が小さいと考える英国の動物用医薬品メーカーなどの銘柄を売却しました。一方、欧州の動物用医薬品メーカーなどの銘柄を新規に購入しました。

以上の運用の結果、基準価額は22.4%上昇しました。株式市場が上昇したことに加え、堅調な企業業績が好感された米国の高級ペットフードメーカーや米国の動物用医薬品メーカーの保有などがプラス寄与しました。



(注) 参考指数は、期首（2023年10月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

○今後の運用方針

今後の株式市場は、短期的には堅調な企業業績が株価の下支え要因となる一方、米国の大統領選挙を前に政治的な不透明感から、ボラティリティ（変動性）の高い展開が予想されます。その後はFRBによる追加利下げが想定されるなか、景気回復期待が高まり、企業業績も増益基調を維持すると考えていることから、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」などを背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れ、特にヘルスケアセクターについては、ペットの高齢化やペットの家族化の進展を背景に高い成長性が期待できると考えることから、組入比率を高位に維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 14 (14)	% 0.056 (0.056)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.018 (0.018) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	18	0.075	
期中の平均基準価額は、24,249円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 22	千円 23,425	千株 74	千円 77,281
	アメリカ	百株 175 (44)	千米ドル 576 (135)	百株 2,057 (-)	千米ドル 6,625 (135)
外	カナダ	69	千カナダドル 197	-	千カナダドル -
	ユーロ	-	千ユーロ	-	千ユーロ
	ドイツ	-	-	12	132
	フランス	3	30	11	389
	フィンランド	-	-	789	2,039
国	イギリス	73	千英ポンド 21	379	千英ポンド 614
	スイス	5	千スイスフラン 49	43	千スイスフラン 411
	スウェーデン	- (1,186)	千スウェーデンクローナ - (84)	1,186 (-)	千スウェーデンクローナ 83 (84)
	ニュージーランド	24	千ニュージーランドドル 86	42	千ニュージーランドドル 151

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2023年10月13日～2024年10月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,854,370千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,869,420千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.47

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (57.2%)			
ユニ・チャーム	36.3	30.6	156,121

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (42.8%)			
アニコム ホールディングス	216.7	170.4	116,894
合 計	株 数 ・ 金 額	253	201
	銘柄数 < 比率 >	2	2
			< 7.8% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
CENCORA INC		48	25	562	84,118	ヘルスケア機器・サービス
BALCHEM CORP		60	31	534	79,975	素材
CENTRAL GARDEN & PET CO		176	153	530	79,346	家庭用品・パーソナル用品
CENTRAL GARDEN AND PET CO-A		—	44	132	19,789	家庭用品・パーソナル用品
CHEWY INC - CLASS A		267	93	264	39,600	一般消費財・サービス流通・小売り
CHURCH & DWIGHT CO INC		54	58	598	89,551	家庭用品・パーソナル用品
COLGATE-PALMOLIVE CO		165	123	1,238	185,437	家庭用品・パーソナル用品
ELANCO ANIMAL HEALTH INC		378	295	423	63,447	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FRESHPET INC		158	97	1,398	209,262	食品・飲料・タバコ
GENERAL MILS INC		118	97	687	102,830	食品・飲料・タバコ
IDEXX LABORATORIES INC		51	37	1,768	264,706	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.		76	49	537	80,444	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEOGEN CORP		427	249	349	52,316	ヘルスケア機器・サービス
PATTERSON COS INC		265	174	363	54,455	ヘルスケア機器・サービス
PETCO HEALTH AND WELLNESS CO		909	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
PETMED EXPRESS INC		32	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
JM SMUCKER CO/THE-NEW COM		38	22	260	38,923	食品・飲料・タバコ
SPECTRUM BRANDS HOLDINGS INC		118	78	715	107,029	家庭用品・パーソナル用品
TRACTOR SUPPLY COMPANY		53	49	1,488	222,757	一般消費財・サービス流通・小売り
TRUPANION INC		225	134	676	101,321	保険
ZOETIS INC		130	102	1,965	294,106	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	3,748	1,910	14,494	2,169,422	
	銘柄数 < 比率 >	20	19	—	< 62.1% >	

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(カナダ)		百株	百株	千カナダドル	千円
PET VALU HOLDINGS LTD		395	464	1,245	135,161
小 計	株 数 ・ 金 額	395	464	1,245	135,161
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 3.9% >
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ	
SYMRISE AG		90	78	945	154,342
小 計	株 数 ・ 金 額	90	78	945	154,342
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.4% >
(ユーロ…フランス)					
VIRBAC SA		26	15	584	95,408
VETOQUINOL SA		—	3	25	4,211
小 計	株 数 ・ 金 額	26	18	610	99,620
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	2	—	< 2.9% >
(ユーロ…フィンランド)					
MUSTI GROUP OYJ		789	—	—	—
小 計	株 数 ・ 金 額	789	—	—	—
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< —% >
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	905	96	1,555	253,962
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 7.3% >
(イギリス)				千英ポンド	
DECHRA PHARMACEUTICALS PLC		136	—	—	—
CVS GROUP PLC		409	380	381	74,613
PETS AT HOME GROUP PLC		2,905	2,764	852	166,815
小 計	株 数 ・ 金 額	3,450	3,144	1,234	241,429
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	—	< 6.9% >
(スイス)				千スイスフラン	
NESTLE SA-REGISTERED		130	92	777	134,985
小 計	株 数 ・ 金 額	130	92	777	134,985
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 3.9% >
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ	
VIMIAN GROUP AB		1,186	1,186	5,277	75,787
小 計	株 数 ・ 金 額	1,186	1,186	5,277	75,787
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 2.2% >
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル	
EBOS GROUP LTD		337	319	1,181	107,741
小 計	株 数 ・ 金 額	337	319	1,181	107,741
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 3.1% >
合 計	株 数 ・ 金 額	10,152	7,212	—	3,118,490
	銘 柄 数 < 比 率 >	30	28	—	< 89.3% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,391,505	95.7
コール・ローン等、その他	153,601	4.3
投資信託財産総額	3,545,106	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産 (3,136,366千円) の投資信託財産総額 (3,545,106千円) に対する比率は88.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=149.67円、1カナダドル=108.49円、1ユーロ=163.25円、1英ポンド=195.57円、1スイスフラン=173.63円、1スウェーデンクローナ=14.36円、1ニュージーランドドル=91.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,545,106,610
コール・ローン等	152,816,030
株式(評価額)	3,391,505,872
未収配当金	783,972
未収利息	736
(B) 負債	51,402,367
未払解約金	51,402,367
(C) 純資産総額(A-B)	3,493,704,243
元本	1,345,974,112
次期繰越損益金	2,147,730,131
(D) 受益権総口数	1,345,974,112口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,957円

(注) 当親ファンドの期首元本額は2,007,499,941円、期中追加設定元本額は89,968,907円、期中一部解約元本額は751,494,736円です。

<元本の内訳>

東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジなし) 1,213,630,031円
東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジあり) 132,344,081円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	48,419,693
受取配当金	46,619,564
受取利息	711,482
その他収益金	1,119,284
支払利息	△ 30,637
(B) 有価証券売買損益	794,125,389
売買益	946,991,568
売買損	△ 152,866,179
(C) 保管費用等	△ 715,425
(D) 当期損益金(A+B+C)	841,829,657
(E) 前期繰越損益金	2,250,496,214
(F) 追加信託差損益金	126,706,931
(G) 解約差損益金	△1,071,302,671
(H) 計(D+E+F+G)	2,147,730,131
次期繰越損益金(H)	2,147,730,131

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G) 解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。